

5 東北各県の推薦入学者選抜等実施状況

資料 5

県	現行入学者選抜の状況（平成22年度入学者選抜）
青森	<p>※推薦入試は実施していない（H18廃止）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期選抜：特色化選抜枠で、各校が示す「求める生徒像」および「選抜方法」により、学力検査（5教科：国数理社英）、調査書の評定に加え、特別活動の記録等を点数化し選抜 実施時期 3月上旬（H22 1.3倍）
岩手	<p>【推薦入学者選抜】（H22 1/27実施 0.99倍）</p> <p><応募資格></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内中学校若しくは特別支援学校中学部を卒業見込みの者、又は前年度卒業した者で、合格した場合入学が確約できる者 ・スポーツ、文化・芸術等において顕著な成績を収め、当該高校の教育を受けるに足る能力・適性を持ち、各高校の示す推薦基準を満たしている者 <p><募集定員></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定員の10%以内。ただし、体育科（コース、学系）、芸術学系は50%以内 <p><選抜方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査書、志願理由書、面接、学校により適性検査
秋田	<p>※推薦入試は実施していない（H17廃止）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期選抜：各高校が示す「出願の条件」を満たしている者が出願できる。選抜方法は、志願理由書、調査書、面接、小論文又は作文 実施時期 2月上旬（H22 1.29倍）
宮城	<p>【推薦入試】（H22 1/29実施 1.38倍）</p> <p><応募資格></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内中学校卒業見込みの者 ・志願動機が明確、人物が優れている、調査書の記録が優良等 <p><募集定員></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定員の30～60%（普通科30%以内、専門学科、総合学科等40%以内、体育、美術学科60%以内） <p><選抜方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査書、面接、作文、実技等 <p>平成25年度入試から新入試制度を実施（推薦入試を廃止）</p> <p>○前期選抜（2月上旬）</p> <p><出願>あらかじめ各校が示す「出願できる条件」を満たす生徒が出願</p> <p><募集割合>普通科10～20%、専門学科、総合学科10～30% 体育、美術学科10～50%</p> <p><選抜方法>調査書、面接・実技・作文等から1つ以上実施 学力検査（3教科、国数英）</p>
山形	<p>【推薦入学者選抜】（H22 2/8実施 0.88倍）</p> <p><応募資格></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内中学校卒業見込みの者 ・各学科の条件を満たす者 <p><募集定員></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定員の20～70%（普通科20%以内、職業学科、総合学科等40%以内、体育学科70%程度） <p><選抜方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・選抜方法：調査書、面接、適性検査（体育科、音楽科）、作文、実技等 ・平成22年度入試から、各校の推薦要件、選抜基準等を明確化
福島	<p>※推薦入試は実施していない（H15廃止）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・I期選抜：各高等学校が示す「志願してほしい生徒」を踏まえ、自ら志願する動機・理由が明白かつ適切である者が出願できる。選抜方法は、志願理由書、調査書、面接、小論文又は作文 実施時期 2月上旬（H22 1.79倍）

